

「新しい海洋産業とそれを支える技術」シンポジウムのご案内

新しい海洋産業の創出というフレーズが流布してから随分と経ちます。例えば海洋産業の競争力強化に関するプロジェクト報告には、「将来の人口減少のもとにあっても我が国の国力を持続的に維持する。このため、海洋権益の確保のための取組の重要性も念頭に置き、海洋の有する豊かさ、潜在力を最大限に利活用することが重要であり、技術力の向上と、それを通じた産業の国際競争力の強化がその源泉となること。」とあります。

いま、洋上風力発電のような官民一体による大規模な取り組みや、ベンチャー企業による養殖の生産性向上といった個々の取り組みが進んでいます。しかし、まだ新しい海洋産業といえるまでの市場は確立できていません。ひとつの要因は「海」の技術開発が余り知られていないために、他分野との融合や学生の育成が進んでいないことにあるかもしれません。そこで、本シンポジウムでは、学生ならびに社会人にむけた、海洋産業に進出する動機づくりと技術の紹介を主旨として、とくに海の仕事への産官学の取り組み状況を担当者たちから熱く語っていただきます。

開催概要

日時 : 2022年11月18日(金) 13:00~17:15

開催形態 : WEB & 現地混合開催

現地 : Gwave 宜野湾ベイサイド情報センター
(〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇地泊)

WEB : ZOOM による配信

テーマ : 新しい海洋産業とそれを支える技術

会費 : 無料

定員 : 60人程度

締め切り : 11月11日(金) 17:30

受付 : 第8回沖縄海洋ロボットコンペティション Web ページにアクセスの上、シンポジウム「参加申し込みフォーム」からご所属、お名前、メールアドレスをご登録ください。人数が定員に達した場合は、締切以前でもお断りさせていただく場合があります。

Web ページ : <http://www. robo-underwater.jp/2022/rchp/JPN/index.php>

問い合わせ : 海洋産業シンポジウム事務局 吉田 (yoshidah@jamstec.go.jp)

岡田 (m.okada@kyushu-pc.ac.jp)

主催 : 沖縄海洋ロボットコンペティション実行委員会

後援 : 海洋研究開発機構 (予定)、水中ロボネット (予定)

アジェンダ

12:30 開場、受付開始

13:00 開会挨拶

13:05 講演1：『新しい海洋産業を支える人材育成』

長崎大学 副学長 山本 郁夫

13:30 講演2：『海の産業革命：標準化，法制化，トレーニング』（仮題）

福島 RTF 副所長 秋元 修

13:55 講演3：『現場志向で養殖業をスマート化』

NTT コミュニケーションズ 山本 圭一

14:20 講演4：『清水建設の目指す海洋未来都市計画』（仮題）

清水建設 浦 優介

14:45 休憩／出展紹介

15:00 講演5：『アクアドローン「ロボセン」の開発』

フラクタリー 坂本 啓志

15:30 講演6：『海が拓く自律海中プラットフォームシステム』

東京大学 准教授 巻 俊宏

15:55 講演7：『カーボンニュートラルを目指した海洋技術』

JAMSTEC 吉田 弘

16:20 座談会：『近未来の海洋のありかた』

司会 JAMSTEC 吉田 弘

17:00 事務局連絡

17:15 閉会

ご案内

『第8回 沖縄海洋ロボットコンペティション』が11月19日(土)～20日(日)に宜野湾マリン支援センター、ならびに宜野湾新漁港を会場として実際されます。

「沖縄海洋ロボコン」で検索

URL：<http://www.rob-underwater.jp/2022/rchp/JPN/index.php>

沖縄海洋ロボコンは ResorTech EXPO in Okinawa と共同開催いたします



ResorTech EXPO in Okinawa は、県内中小企業とITソリューションのマッチングの場となることを目指し、展示会・シンポジウム・セミナー・オンラインセミナーが実施される沖縄県内最大級のDXイベントです。

開催期間：2022年11月17日(木)、18日(金)

開催場所：沖縄コンベンションセンター